

## 県外派遣報告書

審判員名	八木里美	所属	高体連
大会名	平成26年度 関東ブロック女性審判講習会口		
期間	平成26年7月12日(土)～13日(日)		
会場	筑波大学 中央体育館		
スケジュール			
期 日	内 容	場 所	
7月12日(土)	フィットネステスト・ルールテスト	筑波大学 中央体育館	
7月13日(日)	実技	筑波大学 中央体育館	
会議 講義 内容			
<p>審査委員長の小林哲夫氏より、持っている力を発揮し、挑戦する気持ちを持ってコートに立つて欲しいとお話していただき、関東協会審判長の安西郷史氏より、今までやってきたことをコートで表現してほしい。また、体調管理に気を付け、臨むこと。というお話をしていただきました。</p>			
実技			
担当試合	期 日	7月13日(日)	男子 女子
	対戦カード	筑波大学 VS 茨城大学	主審 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">副審</span>
	相手審判	大木早織(山梨)	
ミーティング内容		主任 清水幹治氏(神奈川)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・リードレフリーの際、エリア6あたりから開いて見ていることが多く、右にペネトレイトして見る場面も足を運べていないことが多い</li> <li>・トレイルレフリーの際、エリア3にボールがあってもペネトレイトすることがあまりなく、体を開いて見ている</li> <li>・どの現象に目を当てるのか、判断し優先順位を考えて判断したほうが良い</li> <li>・前半に取り上げた現象を後半もしっかり取り上げ続ける</li> </ul>			
全体の感想			
<p>初めて県外派遣での活動に参加させていただき、緊張と不安しかありませんでした。実際に講習会で、各県のトップの方々のレフリーをみて自分自身とのレベルの違いを実感しました。実技では、開き直って今できることを表現することができたかなと思います。ミーティングでは清水幹治氏に反省をいただき、いつも課題にしていることが反省で取り上げられ、改めて改善していくべきだと思いました。また、今後課題にしていくことが明確になり目標が出来ました。講習で審査委員の方々のお話も聞くことができたり、講習者の方とお話をしたり普段あまり経験できないことができ、とても良い刺激になりました。今回、講習を受けさせていただき、たくさんの方を経験させていただき、今後の活動に活かしていきたいと思いました。</p> <p>最後になりますが、審査委員の方々をはじめ、会場を提供してくださったり様々なサポートをくださった茨城県の方々に感謝いたします。ありがとうございました。</p>			